

【継続・輸出入コンテナ貨物事業】事業計画(実施状況報告)書

記入例(月次報告時)

申請者(補助事業者)名	株式会社〇〇〇〇	事業名	継続・輸出入コンテナ貨物事業
輸送貨物の品目	化学薬品等	【任意】転換前の利用港 注1	〇〇港

注1) 複数記入可。

前年度 利用実績 (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ①
	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
今年度 利用見込み (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ②
	20	20	20	20	20						20	20	240
今年度 利用実績 (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月						3月	合計 ③
	18	20	30	10	15								113
【任意】主たる物流拠点と 利用港の陸送距離 注2 単位:km		事業実施前の輸送距離					短縮距離 ④						
		50					25				25		

毎月の取扱量(TEU)を記入し、
翌月10日までに提出してください。
その際、輸出貨物であればB/L(Bill of Lading)、
輸入貨物であればA/N(Arrival Notice)を添付ください。

注2) 事業実施前に複数の港を利用していた場合の「事業実施前の輸送距離」は、原則として、利用割合の最も多い港を利用したものと想定して記入して下さい。

増加量 (利用見込み)	②－①	120 TEU	増加量 (利用実績)	③－①	交付対象外 TEU
補助申請額 (利用見込み)	(②－①) × 10,000円	1,200,000 円	補助金請求額 (利用実績)	(③－①) × 10,000円	交付対象外 円
【任意】CO2排出量削減(抑制)予定量		(②－①) × コンテナ重量 × 短縮距離(④) × CO2排出量原単位 × 1/1,000,000 注3、注4			11.4 トン/年
【任意】CO2排出量削減(抑制)実績量		(③－①) × コンテナ重量 × 短縮距離(④) × CO2排出量原単位 × 1/1,000,000 注3、注4			トン/年

注3) 「コンテナ重量」は、「22t」として算出いたします。

注4) 「CO2排出量原単位」は、陸送(トラック)の利用を仮定し「173g-CO2/t/km」として算出いたします。

荷主企業名 注5	△△△株式会社		

注5) 物流子会社にて申請を行う場合は、当該物流子会社が取扱う関連会社の企業名を全てご記入ください。

船荷証券等に記載される ShipperまたはConsignee名 注6	〇〇〇〇LIMITED		

注6) 商社を利用して輸出入される場合で、ShipperまたはConsignee名が当該商社名となる場合は、当該商社のShipperまたはConsignee名もご記入ください。